

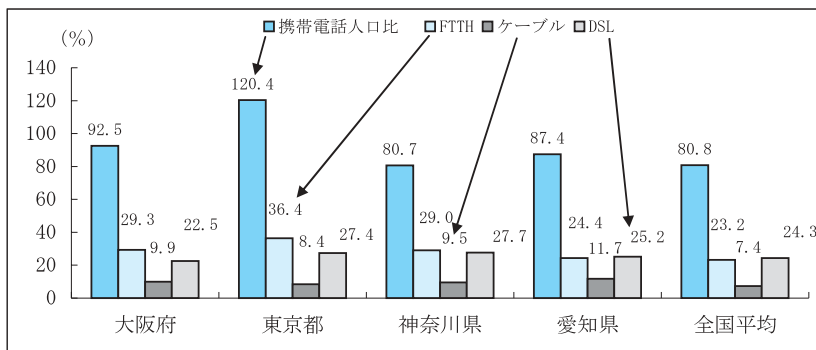
## 9-1. 情報インフラストラクチャー

大阪府では、携帯電話契約数の人口比が 92.5%と全国平均に比べ高い割合となっています。また、FTTH、ケーブルといったブロードバンドも全国の世帯普及率平均より高く、情報インフラの整備が進んでいる現状がうかがえます。

### 情報インフラストラクチャーの普及状況(平成20年3月末現在)

都道府県名	携帯電話 契約数人口比 (%)*1	ブロードバンド世帯普及率 (%) *2		
		FTTH	ケーブル	DSL
大阪府	92.5	29.3	9.9	22.5
東京都	120.4	36.4	8.4	27.4
神奈川県	80.7	29.0	9.5	27.7
愛知県	87.4	24.4	11.7	25.2
全国平均	80.8	23.2	7.4	24.3

- (注) 1. 平成20年3月末現在の住民基本台帳の人口をもとに作成。平成20年3月末分から都道府県別PHS契約数の公表がなく、携帯電話契約数のみで計算。  
2. 平成20年3月末現在の住民基本台帳の世帯数をもとに作成。



#### FTTH (Fiber To The Home)

光ファイバーによる家庭向けデータ通信サービス。

#### ケーブル (Cable Television)

広帯域回線のケーブルテレビを利用したデータ通信サービス。

#### DSL (Digital Subscriber Line)

デジタル加入者線。ADSL (Asymmetric Digital Subscriber Line) に代表される「加入者線」と一般に呼ばれる従来の電話回線 (メタルケーブル) を利用し、専用のモデム経由で高速なデータ伝送を可能にしたデータ通信サービス。